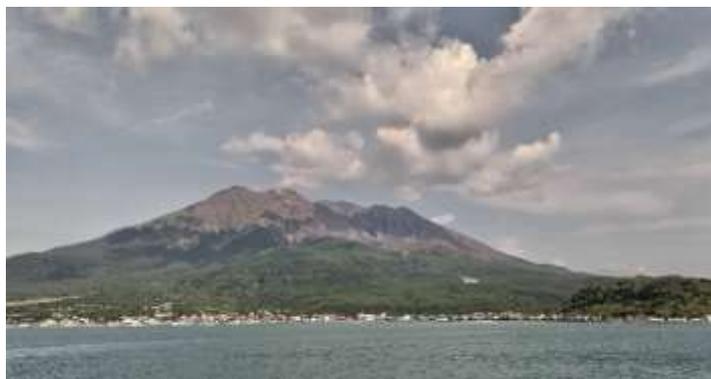




2023.8.2



# 校長室から

## No 7

鹿児島県 桜島

### 全国高総文祭視察

7月28日から鹿児島の全国高等学校総合文化祭の視察に行ってきました。今年の総合文化祭での青森県生徒代表に本校写真部の今井 史人さんが選ばれたため、視察のチャンスが私にも巡ってきたのです。飛行機を乗り継いで約6時間で鹿児島市内に到着しました。

### 日本音楽部門 箏曲部

29日(土)最初に、日置市に移動し、日置市伊集院文化会館で、日本音楽のステージを観覧しました。本校は3番目の演奏でした。12面の箏が舞台に置かれ、部員12名で「氷華二題」を演奏しました。堂々とした息の合った演奏に感激しました。

### 総合開会式

29日の午後は総合開会式でした。今年の鹿児島大会は第47回。つまり47都道府県最後の開催地が鹿児島という、記念の年です。そこで、各県代表が第1回高総文祭開催地から入場し、開催テーマを述べながら、次々とバトンを渡していきました。29番目に青森県代表として、本校の今井さんが「青春の夢 青い森かけめぐり 文化の虹ときらめいて」という第29回全国高総文祭青森県大会の開催テーマを声高らかに宣言しました。数々の郷土芸能、オーディションで選ばれた高校生による演劇、実行委員によるパフォーマンスなど、4時間にも及ぶ長時間の開会式でした。高校生の感性に触れるひとときを過ごすことができました。

### 自然科学部門

30日は鹿児島大学で自然科学部門の発表。本校からは「津波の流入を防ぐ防波堤の最適形状の構築」「嶽きみ由来の炭の作成と機能評価」の2つの発表がありましたが、時間の関係で「嶽きみ由来の炭の作成と機能評価」のポスター発表を見てきました。廃棄物であるトウモロコシの芯を使った研究のアイデアや内容、発表の様子に感心しました。審査以外の時間も、興味をもって立ち止まってくれる来場者に丁寧に説明する姿を頼もしく感じました。

### 写真部門

30日午後は、かごしま県民交流センターで写真部門を拝見しました。高校生らしい被写体、構図の写真が北海道から鹿児島まで北から順に並べられていました。入場してすぐに本校の作品を見つけることができました。撮影者の思いが伝わってくる作品でした。

30日の最終便で青森に帰ってきました。本校生はもちろん、全国の高校生に感動した視察となりました。(文責 齋藤 郁子)